

計画の名称	那智勝浦町鳥獣被害防止計画
対象鳥獣 計画期間 対象地域	イノシシ、シカ、サル、アライグマ 平成20～22年度 和歌山県那智勝浦町



被害の概要

- ・ イノシシ
果樹、野菜、水稲への被害が町内全域で発生
- ・ シカ
果樹、野菜、水稲への被害が町内全域で発生。人里周辺にも出没など生息数が顕著に増加
- ・ サル
色川地区ほか3地区で野菜、水稲への被害が発生

被害額等の現状値と主な被害軽減目標

	現状値（平成19年）	目標値（平成22年）
農作物被害額	1,539万円	1,200万円

被害防止策の課題

- ・ 高齢化による捕獲の担い手の減少
- ・ 獣類の生息数の増加に対応した被害対策の見直し
- ・ サル被害対策のより効果的な手法の開発

今後の取組方針

- ・ 防護柵の整備、農地に繰り返し出没する個体の捕獲、刈払いや集落環境整備の一体的実施
- ・ モンキードッグを活用した住民らによる追い払い活動の導入
- ・ 集落をカバーする防護柵の整備、狩猟免許の取得の推進

具体的な取組の概要

- ・ 猟友会への委託による個体数調整
- ・ 地元住民のわな免許取得、捕獲機材の貸出し
- ・ 電気柵の設置（20年度、受益面積3.2ha）
- ・ モンキードッグ、花火等による追い払い活動、放任果樹の除去、地元住民への普及啓発活動等

主な被害防止対策の実施体制

那智勝浦町鳥獣害防止対策協議会

（構成員：町、町農業委員会、東牟婁振興局農業振興課、みくまの農業協同組合）

鳥獣害防止総合対策事業による取組推進（平成20年度）

- ・ 研修会の開催
- ・ モンキードッグの調査費
- ・ モンキードッグ導入費
- ・ モンキードッグ手法講習会